

運賃改定等に関する最近の動きについて（報告事項）

# 運賃改定の申請状況について

○ 現在、各地域において運賃改定の申請がなされており、今後、地域の総車両台数の7割を超える法人事業者から同様の申請がなされた場合、運賃の上限下限の幅の変更手続きに入ることとなる。

※「主な申請」は、申請を行った最初の事業者の申請内容

平成28年5月19日現在

地域	主要都市	申請日	主な申請内容	申請率	前回の運賃改定 (消費税改定を除く。)
沖縄県離島地区	石垣市 宮古島市	平成27年11月9日	初乗り430円 (1.167km) → 初乗り540円 (1.167km)	85.2%	平成20年 7月 1日
沖縄県本島地区	那覇市	平成27年11月19日	初乗り500円 (1.75km) → 初乗り600円 (1.75km)	87.2%	平成19年10月 1日
福岡A地区	福岡市	平成28年 3月18日	初乗り670円 (1.6km) → 初乗り700円 (1.6km)	88.6%	平成19年11月26日
大阪地区	大阪市 堺市	平成28年 3月30日	初乗り680円 (2.0km) → 初乗り680円 (1.7km)	22.4%	平成 7年12月20日
群馬A地区	前橋市 高崎市	平成28年 3月28日	初乗り730円 (2.0km) → 初乗り770円 (2.0km)	86.4%	平成19年12月10日
群馬B地区	沼田市	平成28年 3月28日	初乗り730円 (1.8km) → 初乗り750円 (1.8km)	90.2%	平成19年12月10日
山梨A地区	甲府市	平成28年 4月 1日	初乗り710円 (2.0km) → 初乗り730円 (2.0km)	75.7%	平成19年12月10日
東京特別・武三地区	東京23区 武蔵野市 三鷹市	平成28年 4月 5日	初乗り730円 (2km) → 初乗り410円 (1.059km)	65.2%	平成19年12月 3日
名古屋地区	名古屋市	平成28年 5月 6日	初乗り500円 (1.264km) → 初乗り450円 (1.044km)	5.4%	平成19年10月19日
小田原地区	小田原市	平成28年 5月19日	初乗り730円 (1.8km) → 初乗り770円 (1.8km)	32.4%	平成19年12月10日

# 東京地区における初乗り運賃の見直しについて

## 概要

- 平成28年4月5日（火）、国土交通省に対し、最初の事業者からの運賃変更申請があった。
- 同日から3ヶ月以内に、地域の総車両台数の7割を超える事業者から同様の申請がなされた場合、東京のタクシー運賃の上限下限の幅の変更手続に入ることとなる。

## 申請内容

申請状況は以下のとおり（5月19日18:00時点）

- 申請率  
約65.2%
- 申請事業者  
日本交通、東京無線、大和、日の丸、  
国際自動車、帝都、チェッカーの各グループ  
の一部
- 主な申請内容  
初乗り 1,059mまで、410円  
加算 237mごと、80円
- ※ 東京特別区・武三交通圏の法人事業者の総車両台数は  
27,657両。
- ※ 東京の現行運賃は、初乗り730円（2km）、  
加算80円（280m）

## 申請運賃のイメージ

